

ボランティアセンター通信

発行：社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会



春らしくなり、満開の桜が楽しみです。4月から新年度が始まります。環境が変わるという方もいらっしゃると思いますが、気持ち新たに頑張っていきましょう。ボランティアセンターもみなさまのボランティア活動をより充実したものにできるようサポートしていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします！
さて、新年度のボランティア活動に向けて、ボランティア活動保険の加入・更新のお手続きはお済みでしょうか。ボランティア活動中のいざという時のための保険となっておりますので、更新・加入がまだの方はお手続きをお願いいたします。

ボランティアさん活動紹介

今回は折り紙ボランティアグループ「ハッピースマイル」さんをご紹介します！

ボランティアグループ「ハッピースマイル」さん



Q.ボランティア活動内容、活動をはじめたきっかけについて教えてください。

「みんなで折り紙をするのが楽しい」から始まり、「その楽しさを多くの人に知ってもらいたい」、「折り紙で人を笑顔にしたい」との思いが強くなり、介護施設や公民館、児童からの依頼を受けるようになり、本格的に活動するようになりました。令和6年7月からは「ハッピースマイル」と命名して、10名のメンバーが折り紙教室で覚えた折り紙をボランティア活動に活かしています。

Q.ボランティア活動において大切にしていることは何ですか？

限られた時間で作品を仕上げる必要があるため、できるだけ簡単なもので、皆が手に取って「トキメク」作品を選んでいきます。介護施設等では、作りづらい方もみえますが、達成感を味わっていただく為、なるべく自分の力で折っていただくことを心掛けています。完成した時のとびっきりの笑顔が素敵で、私達ボランティアメンバーも笑顔になれるのが嬉しいです。

Q.ボランティア通信をご覧になっている方へ一言お願いします。

私達「ハッピースマイル」の活動は、毎月第3木曜日 9:30～11:30 鈴鹿市社会福祉センターで「折り紙教室」をしています。興味のある方がみえたら、是非見学に来てください。

いつもありがとうございます
ございます

【令和6年度 赤い羽根共同募金運動の実績報告】

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました！

赤い羽根共同募金運動を令和6年10月1日～12月31日の期間に実施いたしました。市民の皆さまをはじめ、市内の法人企業、各種団体、小中高等学校、社会福祉関係者等たくさんの方々から、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。
皆さまにご協力いただきました募金は、令和7年度に鈴鹿市内で行われる様々な福祉活動、三重県内の福祉活動等に活用し、皆さまにとって住みやすいまちとなるように努めてまいります。

～鈴鹿市共同募金委員会～

令和6年度 赤い羽根共同募金運動 募金実績 31,859,315 円

《赤い羽根共同募金の使いみちの一部》

○ワークキャンプ事業

鈴鹿市内の小中学校における児童・生徒を対象に市内の福祉施設や保育園を訪問し、施設利用者や子ども達との交流・体験を通して福祉教育の推進に繋げる活動を実施しています。

○防災ネットワーク支援事業

大規模災害発生時に備えて、復旧・復興活動及び各関係機関・団体との連携を円滑に進めることを目的として、災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施や、鈴鹿市社会福祉センターが福祉避難所としての役割を果たすため、備蓄品の調整等をさせていただきます。



令和6年度 鈴鹿市ボランティア連絡協議会 研修会のご報告



3月1日(土)鈴鹿市社会福祉センターで、「令和6年度 鈴鹿市ボランティア連絡協議会 研修会」が開催されました。例年、先進地への視察研修会を開催していましたが、今年度は新規登録されるボランティア団体のうち「子ども・青少年福祉」「児童・母子福祉」の分野が多いことにスポットをあてました。こども食堂・学習支援・放課後の子どもの居場所づくりなど、現在活動されているボランティア団体のみなさんの活動体験をお聞きし、質疑応答を交えて日頃感じている問題の糸口や新しい気づきを得ることができました。たくさんのご参加ありがとうございました。

NPO法人 shining

平成24年6月設立
地域で子どもを見守るをモットーに活動。
子ども食堂、フードパントリー、不登校児支援、こどもの居場所づくり、体験イベントなどの活動を行っています。

代表者 岡田聖子さん



寺子屋 あさひ

昭和56年4月設立
放課後の子どもの居場所づくり・
プリント学習・ボードゲーム・グ
ループ活動を行っています。

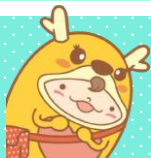
代表者 浅井桂子さん



こひつじ恵み牧場

令和3年6月設立
地域の子もたちから高齢の方々
まで必要があるところに支援していく
目的として、子ども食堂・フードパン
トリー活動を行っています。

代表者 岩井輝子さん



杉の子特別支援学校へベルマークを贈呈しました！



みなさまからボランティアセンターへ集められたベルマークを「杉の子特別支援学校」へ贈呈しました。集められたベルマークは、鈴鹿市のボランティアグループが種類別に仕分けをしてくださっています。その後、杉の子特別支援学校へ贈呈し、ベルマーク教育助成財団にて、生徒さんが学校で使う防災用毛布に交換されました。鈴鹿市ボランティアセンターでは、現在もベルマーク、古切手の収集活動を実施しております。これからも収集活動にご理解、ご協力をお願いいたします。



「鈴鹿市ボランティアセンター」
LINE公式アカウントを開設しています！



ボランティアに関する最新の情報や、ボランティアグループの活動紹介ボランティアセンター事業の紹介等を随時更新しています！

ご登録は右記のQRコードから、もしくは「@066vrlhh」でID検索してください。



お知らせ

令和7年4月20日号より、
鈴鹿市ボランティア通信は郵送を中止し、
「鈴鹿市社会福祉協議会ホームページ」や
「鈴鹿市ボランティアセンター公式LINE」等のSNSでのデジタル配信となります。
公式LINEに未登録の方は、左記のQRコードからご登録をお願いします。



よろしく
お願いします！

◇ボランティア活動、ボランティア通信へのお問合せ、申し込みは…
〒513-0801
鈴鹿市神戸地子町383-1 TEL(059)373-5750/FAX(059)382-7330
E-mail : s.syakyo@suzuka-shakyo.or.jp 担当: 桶谷
*お問合わせは月曜日～金曜日<8:30～17:15>にお願いします。

